

## 世帯と人口

7月1日現在・( )内対前月比  
 世帯 46,847 (+ 37)  
 人口 123,051人 (+ 80)  
 男 62,624人 (+ 30)  
 女 60,427人 (+ 50)

# 広報えびな

## 編集・発行

海老名市役所 市長室

〒243-0492

神奈川県海老名市勝瀬175番地の1

☎ (046) 231・2111

URL <http://www.city.ebina.kanagawa.jp>

\*この広報は再生紙を使用しています。



前日に投入した生ごみの消滅を確認する山崎さん。残っていたのはわずかに「皮」だけ

## “わずか1日で” 水と炭酸ガスに 分解

生ごみが

市役所1階でも  
生ごみ消滅実演中

私たちの生活から大量に排出されるごみ。しかし、リサイクルが生活の一部に組み込まれた現在では、缶やびん、紙や布、ペットボトルなどは資源として取り扱われています。その反面、リサイクルがなかなか難しいのが、生ごみです。“生ごみ処理”といえば、たいへん化を思い浮かべますが、近年は、生ごみを消滅させる画期的な機器が生まれています。

# 生ごみが消えた!?

## 消滅型生ごみ処理機Q &amp; A

- Q1. どのような種類の生ごみが分解消滅しますか?  
**A1.** 残飯、野菜、果物、肉魚類など日常生活から出る生ごみです。
- Q2. 生ごみは1日どのくらい投入できますか?  
**A2.** 1日平均処理量は約1~1.5キログラムです。多少の超過は問題ないとされています。
- Q3. 分解消滅とはいっても、ざんき（残りかす）で処理機の中がだんだん増えていきませんか?  
**A3.** 分解消滅とは、生ごみがまったく無くなることなので、残渣ではなく、何ヵ月使用しても処理機内の量は増えません。逆にバイオ剤そのものも有機物ですから、多少分解され、減っています。
- 消滅型生ごみ処理機は、畑や土の中に生ごみを埋めて分解消滅する、自然の原理を応用しています。単に埋めただけでは数ヶ月かかるものを1日に短縮したものと考えてください。
- Q4. 生ごみが処理機の中で腐る時のにおいが心配ですか?  
**A4.** 生ごみを腐らせて分解・消滅させる方法ではありませんので、においの心配はありません。利用されている多くの方が、屋内で使用されていることからも、安心して使用していただけると思います。
- Q5. 処理機の中に、害虫が発生することはありますか?  
**A5.** 分解消滅が非常に速いです、処理機の中は乾いています。通常、ハエなどが発生したりできる環境ではありません。
- Q6. バイオ剤はどのくらい持つのでしょうか?また、交換して不要になったバイオ剤は、どうすれば良いのでしょうか。  
**A6.** バイオ剤の交換時期は約1年です。また交換後の不要なものは、燃えるごみの日に出してください。

## 購入費補助実施しています

市では、生ごみ処理機購入費補助を平成9年度から実施しており(電動式は11年から)、コンポストから電動タイプまで、さまざまな種類の購入に対し補助を行っています。

電動式の場合、補助金額は購入金額の半分で、4万円が限度です(コンポストタイプは購入金額の3分の2、3000円限度)。補助条件がありますので、詳しくは、資源対策課までお問い合わせください。

**利用者の声**

この生ごみ処理機を利用して  
いる山崎さん(柏ヶ谷)  
1日の量(約1キログラム)であ  
れば、ほぼ1日で水と炭酸  
ガス(主に二酸化炭素)に  
分解されてしまいます。

その処理能力は驚くべき  
もので、通常家庭から出る  
1日の量(約1キログラム)であ  
れば、ほぼ1日で水と炭酸  
ガス(主に二酸化炭素)に  
分解されてしまいます。

普通、生ごみを入れてお  
くごみ箱は、開けるたびに  
においが出ますが、この処  
理機は、投入直後から分解  
が含まれています。

本当に生ごみがなくなつ  
てしまふには驚きました。  
台所に設置してあるので、  
ごみ箱に入れる感覚で使つ  
て購入しました。

一度使ってみた印象は  
本当に生ごみがなくなつ  
てしまふには驚きました。  
台所に設置してあるので、  
ごみ箱に入れる感覚で使つ  
て購入しました。

市では以前から、「コンポスト利用で生ごみのたいへん化」を呼びかけてきましたが、マンションの増加等に伴って、コンポストの使用増進は望めなくなつてきました。

そこで、ここ数年注目を集めているのが「消滅型生ごみ処理機」です。この処理機は、高さ50センチほどの四角いバケツのような形で、上部のふたを開けると中に

はおがくずのようなもの(=バイオ剤)が入っています。このおがくずの中に生ごみを分解・消滅させる微生物が含まれています。その処理能力は驚くべきもので、通常家庭から出る1日の量(約1キログラム)であれば、ほぼ1日で水と炭酸ガス(主に二酸化炭素)に分解されてしまいます。

市では以前から、「コンポスト利用で生ごみのたいへん化」を呼びかけてきましたが、マンションの増加等に伴って、コンポストの使用増進は望めなくなつてきました。

そこで、ここ数年注目を集めているのが「消滅型生ごみ処理機」です。この処理機は、高さ50センチほどの四角いバケツのような形で、上部のふたを開けると中に

はおがくずのようなもの(=バイオ剤)が入っています。このおがくずの中に生ごみを分解・消滅させる微生物が含まれています。その処理能力は驚くべきもので、通常家庭から出る1日の量(約1キログラム)であれば、ほぼ1日で水と炭酸ガス(主に二酸化炭素)に分解されてしまいます。

そこで、ここ数年注目を集めているのが「消滅型生ごみ処理機」です。この処理機は、高さ50センチほどの四角いバケツのような形で、上部のふたを開けると中に

はおがくずのようなもの(=バイオ剤)が入っています。このおがくずの中に生ごみを分解・消滅させる微生物が含まれています。その処理能力は驚くべきもので、通常家庭から出る1日の量(約1キログラム)であれば、ほぼ1日で水と炭酸ガス(主に二酸化炭素)に分解されてしまいます。